

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		高齢になるとともに段々と身体を動かすことが少なくなり、廃用性による機能低下が心配される。	利用者様が今以上に残存能力が生かせ、穏かに楽しく生き活きと過ごせる環境作り。	過剰介護にならないよう注意しながら各動作支援を行う。利用者様の趣味であったり、出来る事をもっと見つけ出し、個別ケアに取り組む。 (例:園芸・絵手紙・外気浴・散歩)	12ヶ月
2		外出の機会が少なくなっている。	季節に合わせて外出できるよう計画をたて、外出の機会を増やす。	季節感を味わうため、それに応じた計画を立てる。各利用者様の状態を考慮し、職員の配置を考え、安全に楽しく外出が出来るようにする。 (例:花見・紅葉狩り・日生諸島の島めぐり・初詣)	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月